



目次



1.	概要		3
	1.1	概要	4
	1.2	システム構成	5
	1.3	設定フロー	6
2.	MELS	SEC iQ-Rの設定	7
	2.1	プロジェクトの作成	8
	2.2	自局の設定	10
	2.3	シンプルCPU通信設定	11
3.	MELS	SEC iQ-Fの設定	15
	3.1	IPアドレスの設定	16
4.	動作研	在言刃 住市心	
	4.1	動作例	
	4.2	動作確認	20



1. 概要



本書では、MELSEC iQ-RシリーズEthernetユニットRJ71EN71とMELSEC iQ-FシリーズCPUユニットFX5UC-32MT/DS-TSを、Ethernet(シンプルCPU通信機能)で接続するための設定手順を説明しています。 シンプルCPU通信機能は、パラメータを設定するだけでEthernetで接続された機器間でのビットデバイス/ワードデバ イスを読み書きできます。

4



本書では,下記のシステム構成で説明しています。



機器	/ソフトウェア		形名	F/Wバージョン	IPアドレス
(1)	シーケンサCPUユニ	ット	R04CPU	63	
(2)	Ethernetユニット		RJ71EN71	58	192.168.3.100
(3)	FX5UC CPUユニッ	ット	FX5UC-32MT/DS-TS*1		192.168.3.250 (デフォルト)
(4)	設定用パソコン	GX Works3 ^{*1}	—	—	192.168.3.10
(5)	ハブ				

*1 本書では, バージョン1.086Qを使用します。



前項の「システム構成」にて、シンプルCPU通信で接続するための設定手順について説明します。 下記の手順に沿って、設定や動作確認を行います。 MELSEC iQ-R, MELSEC iQ-FはGX Works3で設定を行います。





2. MELSEC iQ-Rの設定

2.1 プロジェクトの作成



GX Works3でMELSEC iQ-Rシリーズのプロジェクトを作成します。

1. プロジェクトを新規作成します。

シリーズ: RCPUを設定

機種: システム構成に合わせて設定

新規作成		×
シリーズ(<u>S</u>)	🐗 RCPU	~
機種(<u>T</u>)	12 R04	~
動作モード(<u>M</u>)		\sim
プログラム言語(<u>G</u>)		~
	OK	*+1214714
	- OK	

2. [ナビゲーション]→[ユニット構成図]でユニット構成図を設定し

ます。

必要なユニット(ベースユニット, 電源ユニット,

CPUユニット, 情報ユニット「RJ71EN71」)をシステム構成に 合わせて設定します。

TRESOFT ON WORKS (JEJI/FREDE) - [II-)			0.000000 0.00	fan	- 0
ノロシェクト(E) 編集(E) 使常/直接(E) 変換(E)	表示(U) オクライク(U) デバック(B) レコーディクク(B)	9 ESET(D) 7-1/(1)	942F9(W) /\J.		
			199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199 - 199		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	🚟 😘 🕼 🗉 🖉 🌮 🐶 🌮 🐨 🛍	1 【二 二 二 二 二 二 二	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••		
1 16 19 / ㅁㅇㅌ 막 .					
	(図 * ×		4 Þ 🕶	邮品選択	ņ.
				RIZ1ENZ1	AN AN AN (C)
105-05				and and see laters. Are	
					. M.
				表示対象:	全て
df1 977¥8				モーションユニット	
(4) スキャン				シンプルモーション	
■ 🕮 MAIN	POW CPU 0 1 2			パルス入出力・位置決め	
🖬 🚳 ProgPou				電力計測	
				情報ユニット	
● ブログラム本体				RD55UP06-V	C言語インテリジェント機能(10
(自) 定周期				RD55UP12-V	C言語インテリジェント機能(10
1 1×2+				RD81DC96	高速データコミュニケーション(1)
伯待機				RD81DL96	高速データロガー(1000BASE-
(1) 実行タイプ指定なし				RD81MES96	MESインタフェース(1000BASE
🚔 未登録プログラム	局番			RD81MES96N	MESインタフェース(1000BASE
FB/FUN	1			RD81OPC96	OPC UAサーバ(1000BASE-T
ラベル	局盤			RD81RC96	レコーダユニット(1000BASE-T)
デバイス	1			RD81RC96-CA	カメラレコーダユニット(1000BA
パラメータ				L RJ71C24	シリアルコミュニケーション(RS2
				RJ71C24-R2	シリアルコミュニケーション(RS2
				RJ71C24-R4	シリアルコミュニケーション(RS4)
				RJ71EN71(CCIEC)	Ethernet(1000BASE-T/100E
				RJ71EN71(CCIEF)	Ethernet(1000BASE-T/100B
				RJ71EN71(E+CCIEC)	Ethernet(1000BASE-T/100E
				RJ71EN71(E+CCIEF)	Ethernet(1000BASE-T/100E
				RJ71EN71(E+E)	Ethernet(1000BASE-T/100E
				RJ71EN71(Q)	Ethernet(1000BASE-T/100B
				L DITICROVAD	CD ID (N/DT+ T/CD ID, 42
				RJ71EN71(E+E) 【概要】	
				Ethernetインタフェースユニッ	~[ボート1/ボート2ネットワーク種別
接続先			>	部品一覧お気に入り展歴	ユニット ライブラリ
米カ 💴 満地 🔍 インテルジェント爆発コニットモニタ	3				



2.1 プロジェクトの作成

3. ユニット構成図の「RJ71EN71」をダブルクリックし, [は い]ボタンをクリックしてパラメータを確定します。



2.2 自局の設定



RJ71EN71のポート1のユニットパラメータ(Eternet)の"基本設定"から自局のパラメータを設定します。

1. RJ71EN71のIPアドレスを設定します。

IPアドレス: 192.168.3.100

0000:RJ71EN71(E+E) ユニットパラメータ		×
設定項目一覧	設定項目	
検索する設定項目をここに入力 ■ で 日 ● ● の 日ノード設定 の 日ノード設定 の 日 の 一 の 日 ク 一 の る 本 数定 の の の 日 ク 一 の る 本 数定 の の の の 日 ク 一 の る 本 数定 の の の 日 ク 一 の る 本 数定 の の の 日 ク 一 の 数定 の の の の の の の の の の の の の	項目 「項目 「 」 「 「 「 」 「 「 「 」 「 「 」 「 」 「 「 」 」 「 「 「 」 」 「 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 「 」	設定 パラメータで設定 192.168.3.100 第3.100 第3.100 アアドレスを利用する アアドレスを利用する ・・・・ の ・・・・ ・・・・ 日 の ・・・・ ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の ・・・・ の の
項目一覧 検索結果	チェック(<u>K</u>) デ	
		適用(<u>A</u>)



RJ71EN71のポート1のユニットパラメータ(Eternet)の"応用設定"からシンプルCPU通信を行うための設定をします。

1. シンプルCPU通信設定のシンプルCPU通信使用有無を" 使用する"に設定し, シンプルCPU通信を有効にします。

定項目一覧	設定項目	
 株束する設定項目をこに入力 を示数定 タークを次数定 タークド数定 オ相手機器接続構成設定 アレーム設定 ブローム設定 ブローム設定 アレーン設定 アレーン設定 アレーン設定 アンプルロPU場音論定 デンプルロPU場音論定 デンプルロPU場合 デンプロPU場合 デンプルロPU場合 デンプロPU場合 	項目 ・シンプルCPU通信設定 ・シンプルCPU通信設定 ・サンプルCPU通信設定 ・サンプルCPU通信設定 ・シンプルCPU通信設定 ・シンプル機構通信使用有無 ・リンース設定 ・ポート ・概能起動/何止指示初期値 ・CPU応答監視タイマ ・単位 ・文信相手設定 ・デバイスー覧 ・新刻設定(SNTPカライアント) 注明 シンプルCPU通信を「使用する」、「使用し	設定 (使用する ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
< > > > > < > > < > > < > > > > > > > >	チェック(<u>K)</u>	デフォルトに戻す(<u>U</u>)

シンプルCPU通信で読出し/書込みする相手機器を設定します。シンプルCPU通信設定の"<詳細設定>"をダブルクリックします。

設定項目							
項目 シンプルCPU通信設定 - シンプルCPU運信設定 - OPU応答監視タイマ - 単位 - シンプルCPU通信設定	★ (東 5 く言	設定 使用する 5 < < ¥細設定>					
0000:RJ71EN71(E+E) ユニットパラメータ		•			>		
設定項目一覧 検索する設定項目をここに入力	設定項目 通信開始待ち時間 通信開始待ち時		0 s (0s~255s)	交信相手フィルタ 全表示			
	設定 通信 No. パターン	交信設定: 実行間隔(ms)		交信相手 (IPアドレス)	^		
	1 ~ 2 3		転送元	-> -> -> ->			
 MODBUS/TCP設定	4 5 6 7			-> -> ->			
 データ交信用のタイマ設定 ビキュリティ ゲートウェイパラメータ設定 シットローク目示が一ク設定 	8	1		->	>		
 キンパン・ノングロレンド周辺を頂き 割し込み設定 IPパケット中省設定 ネットワーン動的リルーチング設定 ユニット動作モード設定 	CPUユニットの立ち上け [設定範囲] 0〜255s(1s単位で設う	完了後、通信を開始 宅)	さするまでの時間を設定して	(ださい。	~		
< >> 項目一覧 検索結果	チェック(<u>K</u>)	デ	フォルトに戻す(山)				
				適用	(<u>A</u>)		



3. MELSEC iQ-Fからビットデータ/ワードデータを読み出す ため,設定No.1に以下の項目を設定します。



上 ※ 1		転送元		->		転送先		_{占浙} 転送元				->	転送先		
AND X	種別	先頭	最終		種別	先頭	最終	AK BX	種別	先頭	最終		種別	先頭	最終
16	М	0	15	->	М	400	415	1	D	10	10	->	D	110	110

項目			設定内容			
通信パターン			読出			
交信相手	交信相手 転送元 機器種別 IPアドレス		三菱 iQ-F(内蔵Ethernet)			
			192.168.3.250			
ビット	転送元		種別: M, 先頭0~最終15			
テバイス	転送先		種別: M, 先頭400			
ワード	転送元		種別: D, 先頭10~最終10			
テハイス	転送先		種別: D, 先頭110			

 MELSEC iQ-Fヘビットデータ/ワードデータを書き込むため, 設定No.2に以下の項目を設定します。



項目			設定内容		
通信パターン			書込		
交信相手	転送先	機器種別	三菱 iQ-F(内蔵Ethernet)		
		IPアドレス	192.168.3.250		
ビット	転送元	-	種別: M, 先頭16~最終31		
テハイス	転送先		種別: M, 先頭416		
ワード 転送元			種別: D, 先頭40~最終40		
テハイス	転送先		種別: D, 先頭440		



5. [適用]ボタンをクリックして,ユニットパラメータの設定を完 了します。

0000:RJ71EN71(E+E) ユニットパラメータ									x
設定項目一覧	設定項目								
	通信 通信	開始待ち時 言開始待ち8	間 寺間		0 s (0s~255s)	交信相手7- 全表示	rila	→ □未設定	行非副
 こ b- ○ 基本設定 ○ ● ノード設定 	設定	通信,	交信設定		文信相手 (IPアドレス)				
相手機器接続構成設定	110.	100 0	2018	max may	転送元		->	転送先	
□□□○○ 心用設定	1	読出	定期	100	三菱iQ-F(CPU)(192.16	8.3.250)	->	自局(192.168.3.100)	
通信速度設定	2	書込	定期	100	自局(192.168.3.100))	->	三菱iQ-F(CPU)(192.168.3.250)	
FTPサーバ設定	8						->		
MODBUS/TCP設定	4						->		
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6						-/		
	7						->		
データ交信用のタイマ設定	8						->		
セキュリティ	- q						->		
ゲートウェイパラメータ設定	10								~
ネットワーク局番<->IP関連情	<								>
割込み設定	#8 8								
ネットワーク動的ルーチング設定	シンプルC また交信が	PU通信を行 相手の設定の	う設定No. 北相手機器	を選択し、副	登定してください。 しを確認してください。				^
····· 1_VNW/Ft-Pape	0.000								
< >			_			1			
項目一覧検索結果	Э	エック(<u>K</u>)		デ	フォルトに戻す(<u>リ</u>)				
								適用(<u>A</u>)	

Point

[適用]ボタンをクリックしないと、パラメータは反映されません。

メニューバーの[オンライン]→[シーケンサへの書込み]をクリッ クします。

オン	ライン(0)	デバッグ(B)	レコーディング(R)						
	現在の接続先(N)								
2 0	シーケンサからの読出し(R)								
4	』 シーケンサへの書込み(W)								
	シーケンサとの照合(V)								
	リモート操作(S)								



7. [パラメータ+プログラム]をクリックし, [実行]ボタンをク リックしてパラメータを書き込みます。

ラインデータ操作 示(<u>D</u>) 設定(<u>S</u>) 関連根	(能(山)								- (• •
])) inii #2	» 🖳 📢 🇊	読出し 📕	J, ;	T	照合 🛄	i de altre de la companya de la comp	it.			
パラメータ+プログラム(E)	全選択(A)	凡例								
ツリーの全開閉(<u>T</u>)	全解除(N)	CPUI	内蔵メモリ		SD%	ቺሀታ-ド 🧯	🌆 インテリジェント機能ユニット			
ユニット形名/データ名		*	5	6	詳細	見出し文	更新日時	サイズ(バイト)		^
= 🚹 シンプルOPU通f	≣_sample									
😑 🛃 パラメータ										
- 🦻 システムパ	ラメータ/CPUパラメータ						2022/05/12 14:37:46	未計算		
-🙆 בב%h/t	ラメータ						2022/06/01 15:31:51	未計算		
- 📓 メモリカー	ジペラメータ						2022/05/12 14:36:10	未計算		
- 🙀 UE-FX	スワード						2022/05/12 14:36:10	未計算		
🛛 🖨 🏠 グローバルライ	<.h									
- 🚹 วัด-เงิม	ラベル設定						2022/05/12 14:36:12	未計算		
🖻 🌆 プログラム					目前部門					
🔐 MAIN							2022/05/12 14:36:13	未計算		
😑 🙆 デバイスメモリ										
ain 🧊					≣¥8⊞		2022/05/12 14:36:12	-		~
メモリ容量表示() リ容量 サイズ計算(1)) 💌 プログラムメモリ							<u>e</u>	2き容量 57/160KB	
Liøj	データメモリ							2	日本容量	
使用溶み容量								1	906/2049KB	
tititin 容易	デバイス/ラベルメモリ(ファイ	(ル格納領爆	Ð						28容量	
- 6/11世里								2	56/256KB	
and a second s	SDメモリカード							3	とき容量	
残容量5%以下										

Point

- ・Ethernet接続で書込みを行う際は、あらかじめ設定用パ ソコンのIPアドレスを接続機器と同一セグメントにしておく必 要があります。
- ・書込みが完了した後は, CPUユニットをリセット, または電 源をOFF→ONしてください。



3. MELSEC iQ-Fの設定



GX Works3でMELSEC iQ-Fシリーズのプロジェクトを作成し, IPアドレスの設定を行います。

1. プロジェクトを新規作成します。

シリーズ: FX5CPUを設定

機種: システム構成に合わせて設定

新規作成		×
シリーズ(<u>S</u>)	FX5CPU	~
機種(<u>T</u>)	🕮 FX5U	~
· · · · · · · · ·	L	
動作モード(<u>M</u>)		\sim
プログラム言語(<u>G</u>)	● ラダー	~
	ОК	キャンセル

 ナビゲーションウィンドウの[パラメータ]→[FX5UCPU]→[ユ ニットパラメータ]→[Ethernetポート]の"基本設定"から, 自局のIPアドレスを設定し, [適用]ボタンをクリックします。 IPアドレス: 192.168.3.250

ユニットパラメータ Ethernetポート		×
設定項目一覧	設定項目	
検索する設定項目をここに入力	項目 回自ノード設定	設定 ^
	ー・IFアドレス設定 	192 . 168 . 3 . 250
■・12 基本設定 ・・・ 2 自ノード設定 ・・・ CC-Link IEF Basic設定	デフォルトゲートウェイ 交信データコード	
MODBUS/TCP設定 相手機器接続構成設定 交信用ポート設定	CC-Link IEF Basic設定 CC-Link IEF Basic使用有無 ネットローク構成設定	展 使用しない <注筆編記示→
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	MODBUS/TCP使用有無 デバイス割り付け 日相手群器接待構成設定	未使用 〈詳細設定〉
	相手機器接続構成設定	〈詳細設定〉
	説9月 自ノードのIPアドレスを設定します。 自ノードと交信する相手機器が同じ うス A/クラス B/クラス C の範囲内 IPアドレスが未設定の場合。 192.168.350が設定されているもの 設定範囲]	ンクラス、サブネットのアドレスになるように設定して下さい。IP アドレスは、ク
	・空白(IPアドレス未設定) ・0.0.0.1 ~ 223.255.255.254(10)網	助で入力する場合) ✓
項目一覧 検索結果	チェック(<u>K)</u>	デフォルトに戻す(山)
		適用(<u>A</u>)

Point

・IPアドレスは「2.2 自局の設定」で設定したRJ71EN71
のIPアドレスと同一セグメントにする必要があります。
・[適用]ボタンをクリックしないと、パラメータは反映されま

せん。

 メニューバーの[オンライン]→[シーケンサへの書込み]をク リックします。



 【パラメータ+プログラム】をクリックし、 [実行]ボタンをクリック してパラメータを書き込みます。

 #id# 	·	3, 4	F	Re 🔛	, 💊 📰 Aust				
パラメータ+プログラム(F) 全選打	R(A) 凡例								
ツリーの全開閉(T) 全解	€(N)	「内蔵メモリ		SD>	モリカード [インテリジェント標能ユニット			
ユニット形名/データ名	*			詳細	見出し文	更新日時	サイズのイト)	
∎-Man FX5_sample									
🚊 🚳 パラメータ									
- 🦑 システムパラメータ/OPUパラ	y-y 🗹					2022/07/25 13:31:50	未計算		٦
- 🙆 ユニットパラメータ	×					2022/07/27 9:42:58	未計算		٦
- 📓 メモリカードパラメータ						2022/07/25 13:31:48	未計算		
						2022/07/25 13:31:48	未計算		
😑 🏦 グローバルラベル									
└─── グローバルラベル設定						2022/07/25 18:31:51	未計算		
👵 🚰 プログラム									
📲 MAIN	V					2022/07/25 13:31:51	未計算		
🗅 🙆 デバイスメモリ									
- 💭 MAIN				詳細		2022/07/25 13:31:51	-		
メモリ容量表示(1) シマロクラムメモリ サイズ計算(1) プログラムメモリ	□書込み前にメモリネ	容量のチェミ	ゆを行う					空き容量 63999/64000ス5	793
例 データメモリ プログラム:10	21/1024KB i	复元情報:	1021/1024	IKB /	ペラメータ: 1020/1024K	B デバイスコメント:20	48/2048KB	空き容量	
増加容量 SDメモリカード 減少容量	·							空き容量 0/0KB	
秋容量5%以下 プログラム:0/	OKB i	夏元情報:(1/0KB	1	《ラメータ:0/0KB	デバイスコメント:0/	OKB		

Point

- ・Ethernet接続で書込みを行う際は,あらかじめ設定用パソ コンのIPアドレスを接続機器と同一セグメントにしておく必要 があります。
- ・書込みが完了した後は、CPUユニットをリセット、または電源 をOFF→ONしてください。



4.動作確認

4.1 動作例



MELSEC iQ-RとMELSEC iQ-Fが, シンプルCPU通信で正常に交信できるか動作確認を行います。 パラメータ書込み後に電源をONすると, 以下のとおりに自動でデータが読み書きされます。GX Works3のウォッチウィンドウ を使用して, データが読み書きされていることを確認します。





GX Works3のウォッチウィンドウを使用して、デバイスの読出し/書込みを確認します。

 GX Works3を起動して、MELSEC iQ-Rのプロジェクト を開き、 [表示]→[ドッキングウィンドウ]→[ウォッチ1]で ウォッチウィンドウを表示後、読出し/書込みするデバイスを 登録します。

	│ I/F ON/OFF反転	🗌 🛃 更新	
名称	現在値	表示形式	データ型
🚱 M400		2 〕進数	ビット
🔮 D110		10)進数	ワード[符号付き]
🚱 M16		2.進数	ビット
🚯 D40		10) 進数	ワード[符号付き]

読出し先デバイス: M400, D110 書込み元デバイス: M16, D40

2. [オンライン]→[モニタ]→[モニタ開始(全ウィンドウ)]で

GX Works3のモニタを開始します。

ウォッチ1【ウォッチヰ	۹]				
-₩►ON + ►OFF +/►ON/OFF反転 ② 更新					
名称	現在値	表示形式	データ型		
M400	FALSE	2) 進数	ピット		
D110	0	10〕進数	ワード[符号付き]		
M16	FALSE	2〕進数	ピット		
🔮 D40	0	10〕進娄女	ワード[符号付き]		

 MELSEC iQ-Fのプロジェクトを開き,手順1と同様の手順で ウォッチウィンドウを表示後,読出し/書込みするデバイスを登 録します。

名称	現在値	表示形式	データ型
🚯 W0		2 這些数	ビット
🚯 D10		10進数	ワード[符号付き]
🔮 M416		2〕進数	۳۶
🔮 D440		10)進数	ワード[符号付き]
)

4.2 動作確認



4. [オンライン]→[モニタ]→[モニタ開始(全ウィンドウ)]で GX Works3のモニタを開始します。
MELSEC iQ-RからMELSEC iQ-Fへのデバイスの読出 しでは, MELSEC iQ-FのM0を"TRUE"へ変更し, D10に"3"を入力します。

ウォッチ1			
	✔ON/OFF反転 🛛 🛃	更新	
名称	現在値	表示形式	データ型
🔮 МО	FALSE	2〕進数	ピット
🔮 D10	0	10)進数	ワード <mark>[符号付き]</mark>
N416 🔮	FALSE	2〕進数	ピット
🚱 D400	0	10進数	ワード[符号付き]

5. MELSEC iQ-Fのビットデバイス/ワードデバイスを変更後, MELSEC iQ-Rにデータが読み出されていることを確認します。 MELSEC iQ-RのM400が"TRUE", D110が"3"となれ ば正常に読出しができています。

MELSEC iQ-Fの ウォッチウィンドウ

ウォッチ1【ウォッチ中】

	✔ON/OFF反転	更新	
名称	現在値	表示形式	データ型
🚯 M0	TRUE	2進数	ビット
🔮 D10	3	10〕進数	ワード <mark>[</mark> 符号付き]
🔮 M416	FALSE	2〕進数	<mark></mark> ይእኮ
🔮 D400	0	10) 進数	ワード <mark>[</mark> 符号付き]
MELSEC iQ・ ウォッチウィンド	-Rの ^ら ウ	読出し	
ウォッチ1【ウォッチ中】			
	✔ON/OFF反転	更新	
之称	1		1
-010	現在値 🔹 🕇	表示形式	データ型
ч <u>ын</u> а. Маро	現在値 ♥ TRUE	表示形式 <mark>2)進数</mark>	データ型 ビット



 MELSEC iQ-RからMELSEC iQ-Fへのデバイスの書込 みでは、MELSEC iQ-RのM16を"TRUE"へ変更し、 D40に"5"を入力します。

ウォッチ1【ウォッチ中】					
┨┣ON │┨┣OFF│ 北FON/OFF反転│ 2 更新					
名称	現在値	表示形式	データ型		
👰 M400	TRUE	2進数	ピット		
🚯 D110	3	10)進数	ワード[符号付き]		
🔮 M16	FALSE	2進数	ピット		
🔮 D40	0	10進数	ワード[符号付き]		

 MELSEC iQ-Rのビットデバイス/ワードデバイスを変更後, MELSEC iQ-Fにデータが書き込まれていることを確認します。
 MELSEC iQ-FのM416が"TRUE", D440が"5"となれば 正常に書込みが出来ています。

MELSEC iQ-Rの ウォッチウィンドウ

.

りオッナ1【リオッナ中】			
	✔ON/OFF反転	更新	
名称	現在値	表示形式	データ型
🚱 M400	TRUE	2)進数	변ット -
D110	3	10〕進数	ワード[符号付き]
👰 M16	TRUE	2〕進数	변ット -
🔮 D40	5	10〕進数	ワード[符号付き]
MELSEC iQ- ウォッチウィンド	Fの ウ	書込み	
MELSEC iQ- ウオッチウインド _{ウオッチ1} [ウォッチ中]	Fの ウ	書込み	
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウォッチ1【ウォッチ中】	Fの ウ げON/OFF反転	書込み	
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウオッチ1【ウオッチ中】 WON 1 ト OFF 1 名称	Fの ウ PKON/OFF反転 現在値	書込み 更新 表示形式	データ型
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウォッチ1【ウォッチ中】 111・ON 11・OFF 1 名称 ② M0	Fの ウ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	書込み 更新 表示形式 23進数	データ型 ビット
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウォッチ1[ウォッチ中] ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Fの ウ ゆN/OFF反転 現在値 TRUE 3	書込み 更新 表示形式 22進数 10進数	データ型 <mark>ビット</mark> ワード[符号付き]
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウォッチ1[ウォッチ中] ● ON 1 OFF 1 名称 ② M0 ③ D10	Fの ウ ン 様ON/OFF反転 現在値 TRUE 3 てRUE	書込み 更新 表示形式 20進数 10進数 22進数	データ型 <mark>ピット</mark> ワード[符号付き] ピット
MELSEC iQ- ウオッチウインド ウォッチ1【ウォッチ中】	Fの ウ ・ ・ ・ のハ/OFF反転 ・ 現在値 てRUE 3 ・ てRUE 5	書込み 更新 表示形式 2進数 10進数 2進数	データ型 <mark>ピット</mark> ワード[符号付き] <mark>ピット</mark> ワード[符号付き]



安全にお使いいただくために

- ・設計上の注意, 配線上の注意等に関しましては, ご使用の製品マニュアルに記載の安全上のご注意をお読みください。
- ・製品保証内容については、ご使用の製品マニュアル記載の保証についてをお読みください。

おことわり

- ・本書に記載されている事例は参考用のため、動作を保証するものではありません。 ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をお客様自身でご確認のうえ、ご使用ください。
- ・ご使用の製品のバージョンにより使用できる機能や設定が異なるため、本書記載のバージョンを満たした製品を使用してください。 製品のバージョンによっては、設定の内容や手順、画面が本書と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。その際は、ご 使用の製品マニュアルやソフトウェア内ヘルプを参照してください。
- ・本書の内容に関しては, 改良のため予告なしに仕様などを変更することがありますので, あらかじめご了承ください。
- ・本書内で使用するソフトウェアと機器との接続方法については、各ソフトウェアおよび接続対象機器のマニュアルをご確認ください。
- ・本書の内容について詳細を確認したい場合は、関連マニュアルをお読みください。



最新のマニュアルPDFは, 三菱電機FAサイトからダウンロードできます。 www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

マニュアル名称	マニュアル番号
MELSEC iQ-R Ethernetユーザーズマニュアル(応用編)	SH-081253
MELSEC iQ-F FX5S/FX5UJ/FX5U/FX5UCユーザーズマニュアル(ハードウェア編)	SH-082451
MELSEC iQ-F FX5ユーザーズマニュアル(応用編)	JY997D54301
MELSEC iQ-F FX5ユーザーズマニュアル(通信編)	SH-082624
GX Works3オペレーティングマニュアル	SH-081214

三菱電機株式会社

▲ 安全に関するご注意

本資料に記載された製品を正しくお使いいただくためご使用の前に必ず 「マニュアル」をお読みください。

三菱電機 FA 検索 メンバー www.MitsubishiElectric.co.jp/fa 商標、登録商標について

本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。 本文中で、商標記号([™]、®)は明記していない場合があります。

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や 各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルや CADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

BCN-89999-8215-B(2403)

2024年3月作成